

解答

三	二	一	けいい
			沿線
イ	鼻	ウ	(7) ①
2	2	2	(8) ②
工	手	工	秘密 かんとう
3	3	3	(9) ③
ウ	足	イ	垂 <small>〔れる〕</small> しゃそう
		4	(10) ④
		ア	染 <small>〔まる〕</small> わりあい
			(5)
			のぞ <small>〔く〕</small>
			(6)
			俳優

問一 A イ 田 ヴ
問二 写真に対する優しさ

問五
問四
問三
ウ、エ
オ

問九　問八　問七　問六
ウ　アイ　心の支え

四
問一
イ
2
ア
3
工

問二 「からだ」
問三 人から見
問四 ウ

問六 問五 問四
ウアツ
つまり、自

問八 工

解說

卷二

問二 少し後に

問九 線部

問六
——線部(

——もつと言うなら、写真に対する優しさが、なによりも求められるのだ。」という記述から、大切なも
のとして「写真に対する優しさ」がぬき出せます。

——線部⑧の前に「みんな、無事でいてください。きれいになつた写真を受け取つてください。」と心の
公から素直に思つた光司の様子が描かれて います。黙禱のときには、顔も名前も浮かばない人たちの死を、
つたいどうやつて悲しめばいいのだろうと思つて いたことを踏まえて考へると、選択肢ウが選べます。

し後に「ある、写真を洗浄していいる場面に着目します。『次に別の容器に』ではじまる段落にある「要は、丁寧さ」——もつと言うなら、写真に対する優しさが、なによりも求められるのだ」という記述から、大切なもとして「写真に対する優しさ」がぬき出せます。

心から素直に思つた光司の様子が描かれてゐます。黙禱のときには、頗も名前も浮かばない人たちの死を、つたいどうやつて悲しめばいいのだろうと思つていたことを踏まえて考えると、選択肢ウが選べます。

良郎のよき友達の一人、星生（ほしのぶ）といふ人

——**絶対**（⑤）は一度身についた習慣は変わらないことを言っているので、理性や意識としてはなく、自然に身体が動く例が適当です。そのため、「習いたての英語を使って」、という記述を含む、選択肢Wは適当なことがわかります。

文では、自分というのは「からだ」に埋め込まれた習慣の堆積であり、「からだ」を通して世界と関わってると述べています。そのため「精神のほうがより重要な存在である」という記述を含む、選択肢Bが適当

でないことがわかります。